


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ともがき	事業所番号	3412500419
住 所	広島県東広島市高屋町造賀2829-7	管理者名	今本 慎一
電話番号	082-430-2021	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 三原市大和町蔵宗 実施日程 2022年5月～ 実施した生産活動の概要 パン製造 利用者数 等 12名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p><目的></p> <p>主にパンに使用するハトムギを通じて、個々の農業者と互いに助け合って生産をしている。 地域の方には栽培方法のご教授を受けたり、また地域の人手不足解消の一つともなっている。 収穫したハトムギはJA様で加工され、粉末での販売やパンの原料として使用している。 実際使っているハトムギ生産者様との交流で、ご利用者に地域との係わりを感じてもらうことが出来る。</p>	<p>成果物の写真</p> 
<p><成果></p> <p>実施した結果 地域の名産をパンの材料として取り入れることをきっかけに、地域との連携が 得られた成果 始まり、次第に地域との係りが増え、互いを認知することが出来ている。 農福だけでなく商工を含めた一体的な農福商工連携ができています。 課題点 地域の共同体でありながら、まだまだ地域資源としての役割を果たせていない こともあり、今後も様々な係わりを通して、各方面との繋がりを構築していく 必要がある。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>安心・安全を共通のキーワードとして、地域活性化の目的も含めて 協力して進めていきたい。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>同じ地域でありながらお互いの理解や協力をする機会がなかったが、ハトムギの加工や栽培を通じて連携や相互理解が進んでいます。 栽培、加工、商品開発等でみどりの町の協力を仰ぐこともあり、良い関係性が構築出来ていると思います。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>定期的な会合が無い為、有事の時に連絡を取り合っている現状です。今後は定期的な連絡をとって計画的に連携を深めていきたい。</p>			
連携先企業名	JA広島中央	担当者名	和田 伸二

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	ともがき
住 所	東広島市高屋町造賀2829-7
電話番号	082-430-2021

事業所番号	3412500419
管理者名	今本 慎一
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		55 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方 (※)		35 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計 (注1)		9

(IV) 支援力向上 (※)		35 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		8

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
175	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV）

(I) 労働時間

Table with 4 columns: 前年度(令和4年度)雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 (28,071時間), 雇用契約を締結していた延べ利用者数 (5,227人), 利用者の1日の平均労働時間数 (5時間)

(II) 生産活動

Table with 4 columns: 会計期間(4月~3月)前々年度(3年度)生産活動収入から経費を除いた額 (24,471,219円), 利用者に支払った賃金総額 (24,369,019円), 収支 (102,200円), 前年度(4年度)生産活動収入から経費を除いた額 (25,785,955円), 利用者に支払った賃金総額 (25,758,482円), 収支 (27,473円)

(III) 多様な働き方

前年度(4年度)における実績(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

Grid of 10 sub-forms: ①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度, ②利用者を職員として登用する制度, ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律, ④フレックスタイム制に係る労働条件, ⑤短時間勤務に係る労働条件, ⑥時差出勤制度に係る労働条件, ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度, ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度(4年度)における実績(全体表「(IV)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

Grid of 10 sub-forms: ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会, ②研修、学会等又は学会誌等において発表, ③視察・実習の実施又は受け入れ, ④販路拡大の商談会等への参加, ⑤職員の人事評価制度, ⑥ピアサポーターの配置, ⑦第三者評価, ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等。